区分	臨床・専門分野	授業科目名	一般検査学実習	単位数	2
対象学年	1年生	開講時期	(前期)・後期・通年	講義形態	講義・(実習)
担当教員名	坂口　みどり	実務経験	(有)・無	実務経験内容	検査センター勤務後、学校職員

授業の目的・目標

基本的な実習技術の習得と検体の取り扱い方

成績評価の方法

期末試験

授業の概要・授業方針

基本的な手技について学ぶ。技術を身に付けることを第1目標とし、楽しみながら取組むように促す。受身にならないようディスカッションも取り入れ、興味を持てる授業展開としたい。

テキスト・参考資料等

医歯薬出版　最新
臨床検査学講座「一般検査学」

授業計画	講師
第 1回　基本的な器具の操作について	坂口　みどり
第 2回　基本的な器具の操作について	坂口　みどり
第 3回　混濁尿の鑑別[自己尿にて実施]	坂口　みどり
第 4回　尿pH[試験紙法の原理について実習]	坂口　みどり
第 5回　尿比重[浮秤法、屈折計法、試験紙法の原理について実習]	坂口　みどり
第 6回　尿蛋白定性検査法[煮沸法、パーディー法]	坂口　みどり
第 7回　尿蛋白定性検査法[スルホサリチル酸法、ヘレル法、ロバート変法]	坂口　みどり
第 8回　尿蛋白定性検査法[試験紙法の原理について実験]	坂口　みどり
第 9回　尿蛋白定量検査法[KC法、マイクロTP(ピロガロールレッド)法]	坂口　みどり
第10回　尿糖定性検査法[ベネディクト法、ニーランデル法]	坂口　みどり
第11回　尿糖定性検査法[試験紙法の原理について実習]	坂口　みどり
第12回　尿糖定性検査法[ソモジー法]	坂口　みどり
第13回　尿ケトン体検査法[ランゲ法、ロテラー・吉川変法、レガール法、試験紙法]	坂口　みどり
第14回　尿ビリルビン定性検査法[ロザン法、ハリソン法、ワトソン・ホーキンソン法、イクトテスト]	坂口　みどり
第15回　尿ウロビリン体検査法 [(ウロビリノゲン＝ワーレスダイヤモンド法)、ウロビリン体＝シュレージンガー法(自己尿にて実施)]	坂口　みどり